

東京向島ロータリークラブ  
WEEKLY REPORT

向島

RI会長方針 シェカール・メータ

Serve to Change Lives

奉仕しようみんなの人生を豊かにするために

会長方針 山本 一博

“原点に学び 今に活かそう”

東京向島ロータリークラブ

- 会 長：山 本 一 博
- 幹 事：小 松 光 宏
- 庶務委員長：大 谷 浩一郎

例会日：木曜日 12：30～13：30

例会場：東武ホテルレバント東京

TEL 03(5611)5611 FAX 03(5611)5629

事務局：墨田区錦糸1-1-5 Aビル6階

TEL 03(5637)4606 FAX 03(5637)4611

URL <http://www.tokyomukoujima-rc.org/>

2022年4月7日(第2484回)例会

本日の卓話

「RYLAについて」

(卓話者) プラス㈱コーポレート本部経営企画部門  
デジタル統括部デジタル統括室

土方美樹氏 (紹介者) 小林さん

4月14日の卓話

「宇宙ゴミ(スペースデブリ)という  
世界一厄介な環境問題への取組み」

(卓話者) ㈱アストロスケールゼネラルマネージャー

伊藤美樹氏 (紹介者) 杉本さん

## 2022年3月31日 第2483回例会報告

### 【点鐘・ロータリーソング】

“手に手つないで”

### 【来客紹介】

◎ゲストスピーカー

“クラブ協議会”

### 【幹事報告】

- ・本年度の国際大会がアメリカテキサス州ヒューストンで2022年6月4～8日開催されます。参加希望者は事務局にお申し付けください。
- ・東京東大和ロータリークラブ創立50周年記念講演会が5月14日(土)行なわれます。参加希望の方は事務局にお申し付けください。

### 【委員会報告】

- 出席率報告・出席委員会(杉本さん)
- ニコニコ報告(山崎さん)
- 本日の司会(藤澤さん)

### 【ニコニコBOX】

[山本さん] 本日のクラブ協議会、皆様よろしくお願ひいたします。

[小松さん] 古川さん、昨夜は楽しいひとときありがとうございました。

[廣田さん] 毎日、ウクライナのテレビを観て日本の平和を感じます。

戦争反対！

[石川さん] 皆様にお世話になっております。

[小川さん] 少しいそがしくなってきました。

[嶋田さん] 食材のカボチャの種を植えたら芽が出ました。

[古川さん] 本日は観桜会があります。出席の皆様よろしくお願ひ致します。

[山崎さん] 今夜の観桜会楽しみです。

本日合計	18,000円
累計	1,025,006円

### 【卓話】

3月31日はクラブ協議会でした。

出席者	欠席者	出席率	前々回の出席率の訂正
会員 28名中 18名	10名(出席免除3名)	72%	訂正なし

## 2021－2022年度 クラブ協議会 議事録

東京向島ロータリークラブ 2021-2022年度クラブ協議会が、2022年3月31日午後0時30分、東京都墨田区錦糸1-2-2東武ホテルレバント東京 3階吉野の間において開催された。

参加者は東京向島ロータリークラブ山本会長、小松幹事他会員16名であった。

2021-2022年度クラブ協議会は、幹事の小松光宏氏が司会進行となり開会を宣し、各委員会の活動報告を行った。

### 1. 山本会長

- ・コロナ禍で各委員会は十分な活動ができていないと思うが、残り3か月の活動計画含め活動実績の報告をお願いする。
- ・本年度の最優先の活動目標は会員増強並びに既存会員の退会防止であるが、今年度3名の退会者がでてしまった。
- ・会員増強についてはオープン例会の開催で16名のゲストが参加し、既に1名の入会申し込みがあり、残り4～5名の入会の可能性がある。

### 2. 小松幹事

- ・コロナの影響で本年度前半は殆ど活動ができなかった。
- ・会員増強並びに既存会員の退会防止については会長報告の通りであるが、オープン例会の開催の成果で新規会員の入会が望めそうである。
- ・残り3か月についても会運営に全力を尽くす。

### 3. クラブ奉仕部門 小松崎統括

- ・会長方針として3つの事項があると理解している。  
①クラブの歴史を学ぶ、②時代に即した奉仕活動の実施、③未来に向けたクラブ作り
- ・クラブ奉仕フォーラムの開催、各委員会と連携してクラブ活動を円滑に進めることの活動計画についてはコロナの影響で実施できていない。
- ・③未来に向けたクラブ作りにおいて、ハイブリッドSNSとIT化推進については小林会員の協力を得てリモート例会の開催を実施できた。
- ・リモートでの例会参加についても正式な出席として理事会で承認された。

#### 4. 親睦委員会 古川委員長

- ・今年度の11項目の活動計画はコロナの影響で一部実施できていないが、これまでの実績は以下の通り。

新年を祝う会は中止、忘年家族会は会員に限定して実施、新年会は予定通り実施、家庭集会は11月25日に一度だけ実施、親睦ゴルフは計画したが悪天候で中止し次回は4月26日に実施予定

- ・親睦を深めるために活動計画にない観桜会を3月31日に実施する。
- ・家族親睦旅行については旅行会社と協議し計画中であるが、蔓延等防止策終了後も感染者が微増しており、実施については今後1～2週間の状況を確認して決定する。

#### 5. 庶務委員会 大谷委員長

- ・ハイブリッド例会等の新しい仕組みを外部に宣伝することで新規会員の増強に繋がると考えている。

#### 6. 環境保全委員会 雨宮委員長（代理 大谷委員）

- ・例会の参加者を事務局の協力のもと事前に確認し、食事のロスを削減している。
- ・今後も会員全員で省資源エネルギー、省資源、廃棄物の削減・リサイクル化に努める。

#### 7. 青少年育成委員会 大谷委員長

- ・墨田区ラグビー協会の理事長を拝命した。今後も協会を通して墨田ラグビースクールへの協賛を行ってゆく。

#### 8. 会員選考委員会 金谷委員長

- ・新規会員の入会がないので今期はこれまで活動実績はない。
- ・2月に実施されたオープン例会の成果で年度内に1～2名の審査が実施できるのではないかと期待している。

#### 9. 会員増強委員会 藤澤委員長

- ・会員の退会、オープン例会の実施状況・成果については会長・幹事から報告があった通りである。
- ・オープン例会については当初10月開催予定であったが2月に延期し、成功裡に実施し、かなりの成果が期待できそうである。
- ・オープン例会については継続して実施することで会員増強に繋がると考える。

10. 職業分類委員会 石川委員長

- ・職業分類については昨年度との変更はない。

11. 米山委員会 小川委員長

- ・今年度の会員からの寄付については来年度に繰り越す。
- ・廣田会員から多額の寄付を頂いており、また会費の中からも寄付を実施している。

12. ニコニコ委員会 山崎委員長

- ・今年度はこれまで107万の実績。

13. ロータリー財団委員会 廣田委員長

- ・コロナの影響で活動実績はないが、一人200ドルの寄付を財団に実施している。
- ・ロータリー財団の勉強会開催を計画している。

14. 姉妹クラブ委員会 田崎委員長（代理 廣田委員）

- ・コロナの影響で交流ができていない。

15. 出席委員会 杉本委員長

- ・100%出席を目指して活動している。残り3か月の中で100%出席を実現したい。

16. ソングリーダー委員会 杉本委員長

- ・毎回の例会で指揮を実施している。

17. 慶弔委員会 杉本委員長

- ・今元会員のご仏前、山本会長・山崎会員のご尊父様への香典・生花を行った。

18. 社会奉仕委員会 杉本委員長

- ・熱海豪雨支援金、佐賀長崎豪雨支援金、広島豪雨災害支援金、墨田っ子の夢かなえませんか支援金、かえるキャバン支援金、あなたの居場所への寄付、総計で52万の予算を実行した。（年初予算50万）2万円の予算超過。

19. ロータリー情報委員会 今井委員長（代理 宮城委員）

- ・活動方針と活動計画は報告書の記載通り。
- ・4～5月に会員・家族の歓迎会を開催したい。

20. 職業奉仕委員会 今井委員長（代理 宮城委員）

- ・活動方針と活動計画は報告書への記載通り。

21. 国際奉仕委員会 大河内委員長（代理 小林委員）

- ・コロナの影響で当初予定の活動は実施できていない。
- ・ウクライナ戦争の件で国際ロータリーのメッセージを発表。  
ウクライナ国内には62クラブ、6衛星クラブ、会員数約1100人、  
24ロータアクトクラブ（会員数300人以上）
- ・2580地区から募金募集中（期限4月8日）

22. SAA委員会 小林委員長

- ・ハイブリット例会を開催し、リモートでの例会参加が可能になった。
- ・リモートでのメイキャップの際のメイキャップカードの発行可否、並びに発行方法について検討する必要あり。
- ・卓話の際の聞く力のスキル向上に努めてゆく。

23. 研修リーダー委員会 小川委員長

- ・RLI参加修了者7名。今期は参加できていない。
- ・来期は新入会員を中心に参加予定。

[ 金谷ガバナー補佐総評 ]

- ・コロナ禍のクラブ運営は大変であり、山本会長・小松幹事は苦勞されており謝意を申し上げます。
- ・来年度から新設される戦略計画委員会で親睦と会員増強が重要施策であると認識されているが、それ以上に向島ロータリークラブを将来どのようなクラブにしたいのかとゆうことを定義することが重要である。
- ・ロータリークラブは夫々のクラブが主体であり、向島ロータリークラブの差別化・優位性を検討する必要がある。
- ・このような状況の中で親睦が重要である。
- ・オープン例会は凄く良い行事であった。会員増強に有効な手段である。

2022年4月1日

副幹事

古川勝博